

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>


ポイント

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 前もって設置場所の確認を行なってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書はお施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>


注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 車両が乗入るような場所には施工できません。製品が破損するおそれがあります。


ポイント

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。

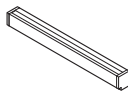





<電気配線工事について>


注意

- DC12V以外では使用しないでください。過電圧を加えると火災・感電の原因になります。
- 別売りの当社製トランス電源ユニットと組合わせて使用してください。
- 施工作業中は通電させないでください。故障・感電の原因になります。
- 3分岐ケーブルなどを使用し、複数の配線分岐をする場合はジャンクションボックスを使用してください。エントランスライトにケーブルを無理に収めると製品の破損・感電の原因になります。

■ 梱包明細表

【1】 エントランスラインライト

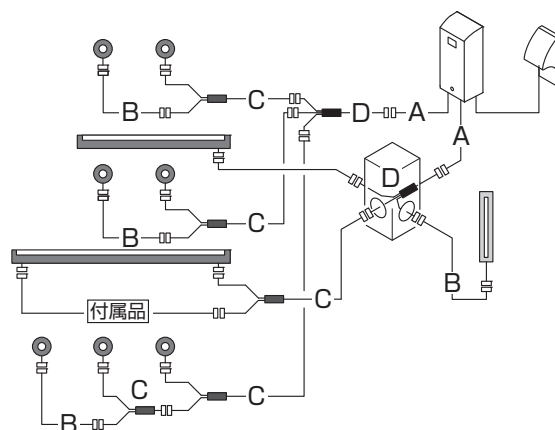
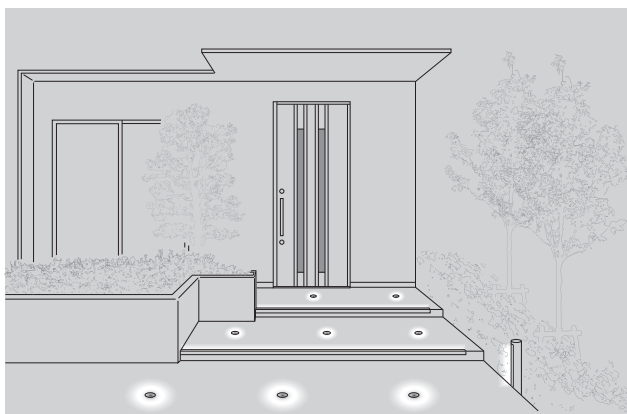
名 称	略 図	員 数	
		L1500	L2400
本体		1	1
ベース材		1	1
延長ケーブル		-	1
【1-1】 φ4.1×32 木ネジ		7	8
【1-2】 フィッシャープラグS6		7	8
【1-3】 φ4×10 薄平タッピンネジ3種		5 (2)	6 (2)
取付説明書 エントランスラインライト<Z458>	-	1	1
取扱説明書 埋込型LEDライト (DC12V)<UZ264>	-	1	1










※ () 数量は予備本数です。

1. 施工プラン

ポイント

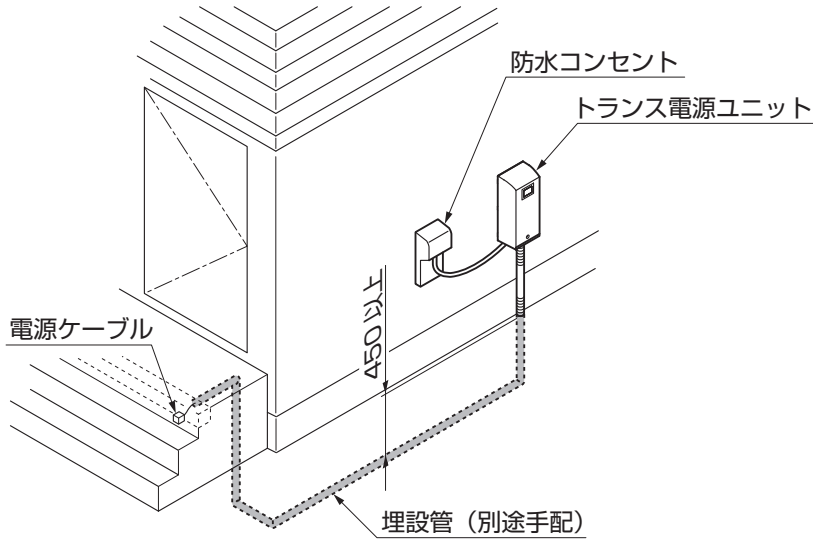
- 下記の配線プランを参考にトータルプランを検討してください。
- 使用するトランス電源ユニットの容量をお守りください。



記号	-	-	-	-	A	B	C	D	-
名称	トランス電源 ユニット25W	ポイント ライト	ポールライン ライト	エントランス ラインライト	電源ケーブル Y端子+コネクタ	電源ケーブル コネクタ+コネクタ	電源ケーブル コネクタ+コネクタ (2分岐)	3分岐 ケーブル	ジャンクション ボックス
略図									
個数	1 個	7 個	1 個	2 個	2 個 (予備 Y 端子付)	4 個	5 個	2 個 (防水栓 1 個付)	1 個

※このプランでは3分岐ケーブルの防水栓を取外します。3分岐ケーブルを2分岐で使用する場合は防水栓は付けたまま施工します。

2. 配線と基礎工事 ※図は埋設配線の場合を示します。



①配線配管をしてください。

ポイント

- 埋設管は必要な長さで切り落とし、水が侵入しないようにパテ埋めしてください。
- トランス電源ユニットの取付けについては、トランス電源ユニットに同梱されている取付説明書を参照してください。

3. エントランスラインライトの取付け

3-1 基本寸法と各部の名称

(1) 照射方向

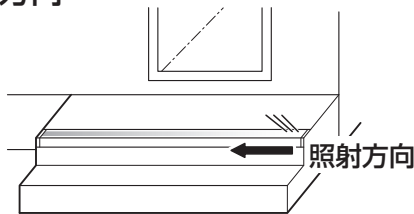


図3-1 L1500タイプ

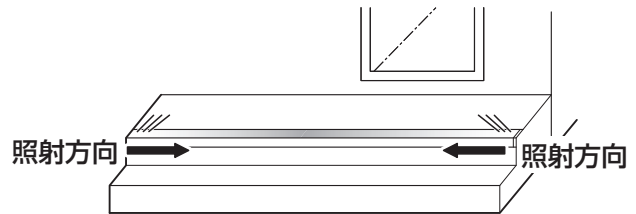


図3-2 L2400タイプ

(2) 各部名称

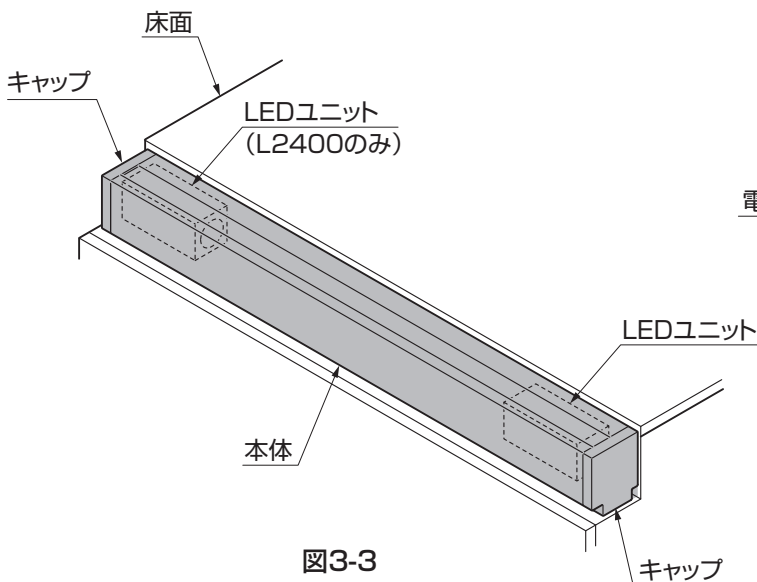


図3-3

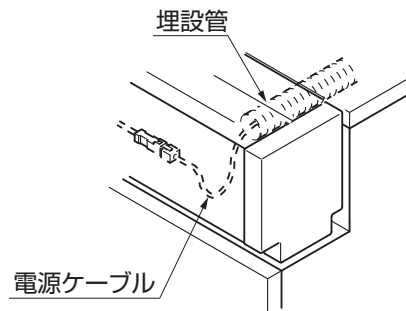


図3-4 埋設配線の場合

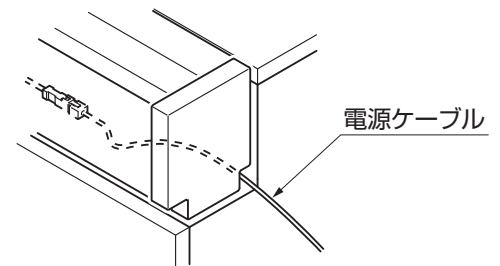


図3-5 地上配線の場合

3. (つづき)

3-1 つづき

(3) 基本寸法

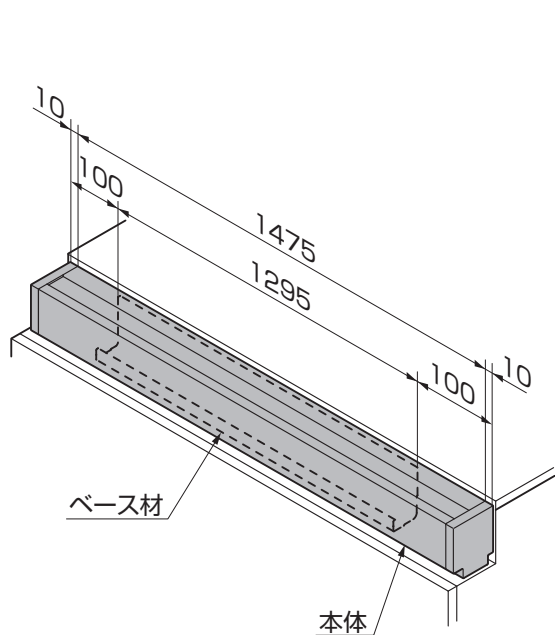


図3-6 L1500タイプ

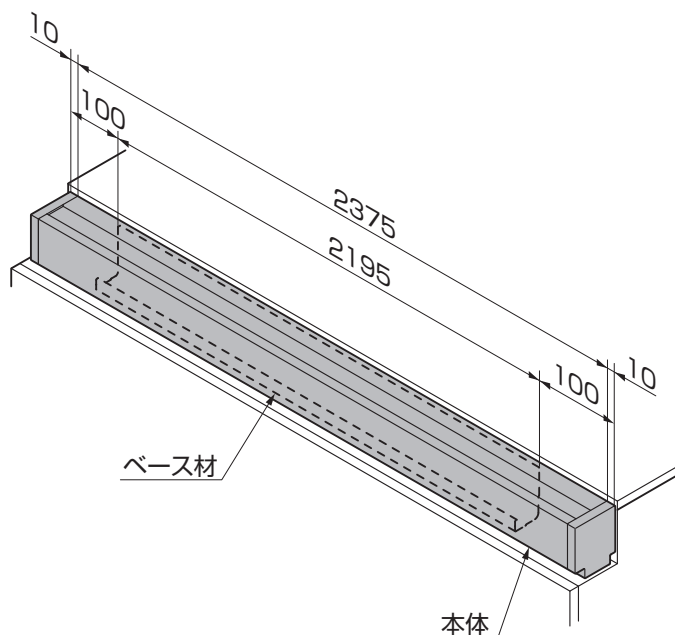


図3-7 L2400タイプ

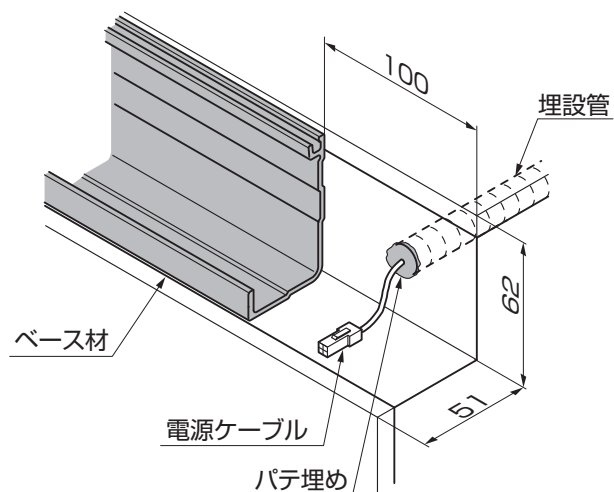


図3-8 埋設配線の場合

ポイント

- 現場で準備する床タイルなどの寸法と合わせて取付け寸法を確認してください。

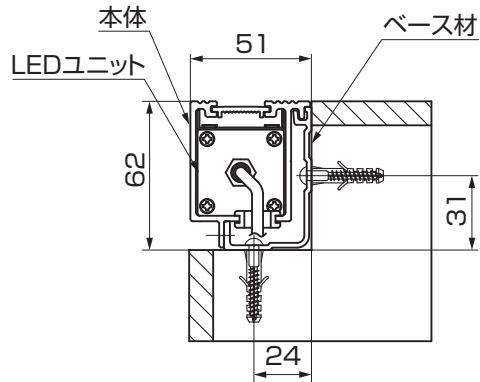


図3-9 断面寸法

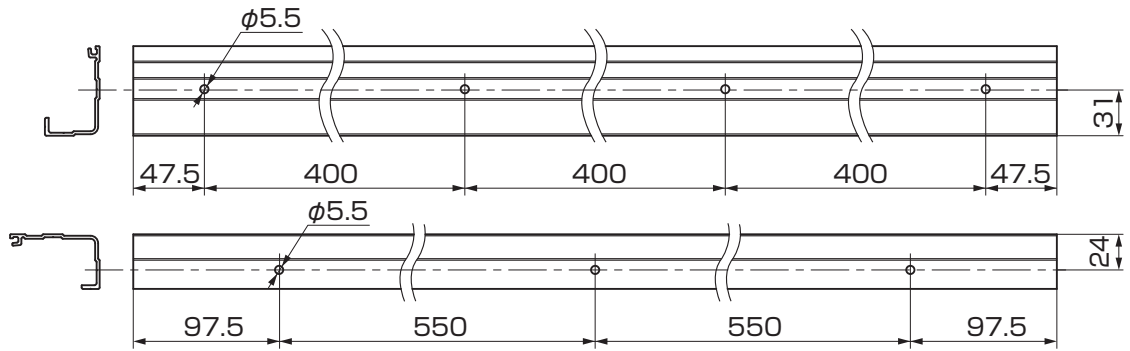


図3-10 ベース材取付穴寸法 L1500タイプ

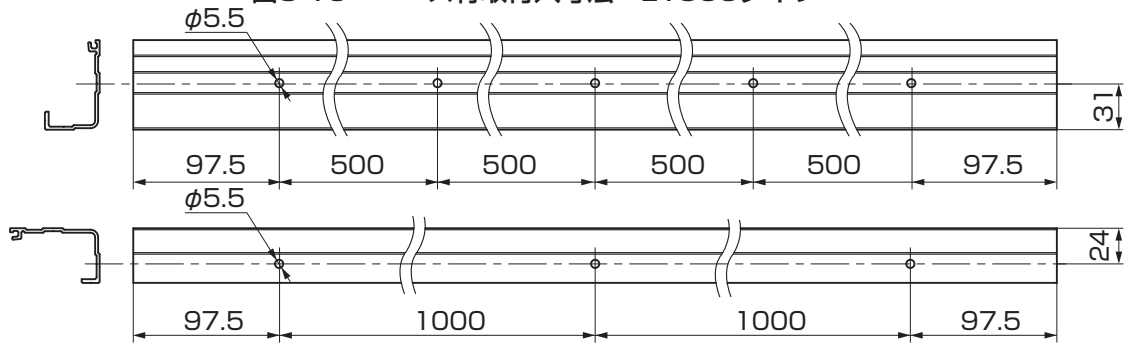


図3-11 ベース材取付穴寸法 L2400タイプ

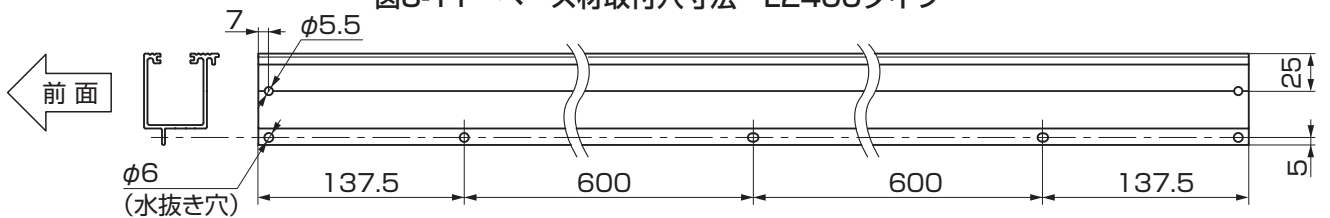


図3-12 本体形材取付穴寸法 L1500タイプ

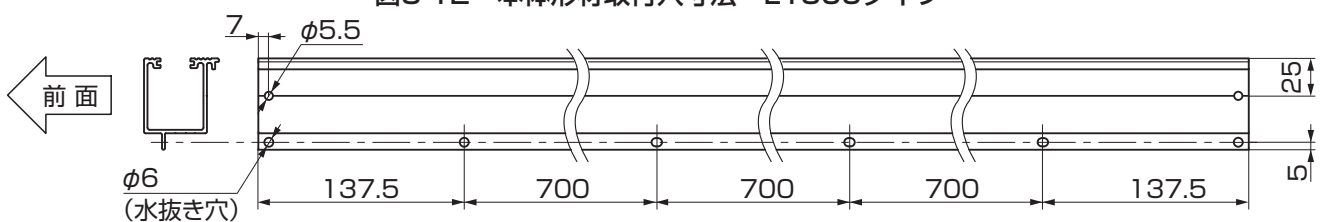


図3-13 本体形材取付穴寸法 L2400タイプ

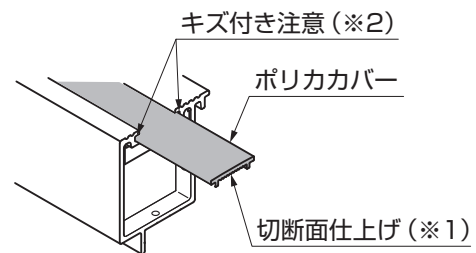
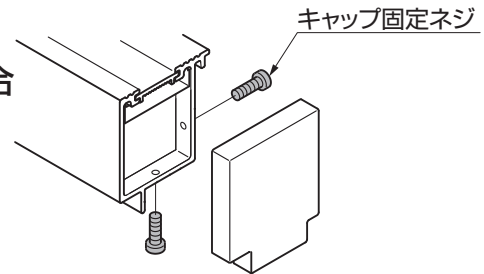
3. (つづき)

3-2 エントランスラインライトの取付け

ポイント

現場切り詰めをする場合、 L 1500タイプで左右のライトを入れ替える場合

- 現場切り詰めをする場合、左右のライトを入れ替える場合は、キャップを取外して作業を行ってください。また「**3-1** 基本寸法と各部の名称」を確認し穴加工等を行ってください。
- ポリカカバーを切詰めた場合は、ポリカカバーの切断面を#400～#600程度のサンドペーパーで仕上げてください。(※1)
またポリカカバーを本体に挿入する際は、アルミ型材の切断面でポリカカバーの表面がキズ付かないように注意してください。(※2) コーティングが剥がれ、製品性能が落ちる場合があります。



(1) ベース材の取付け

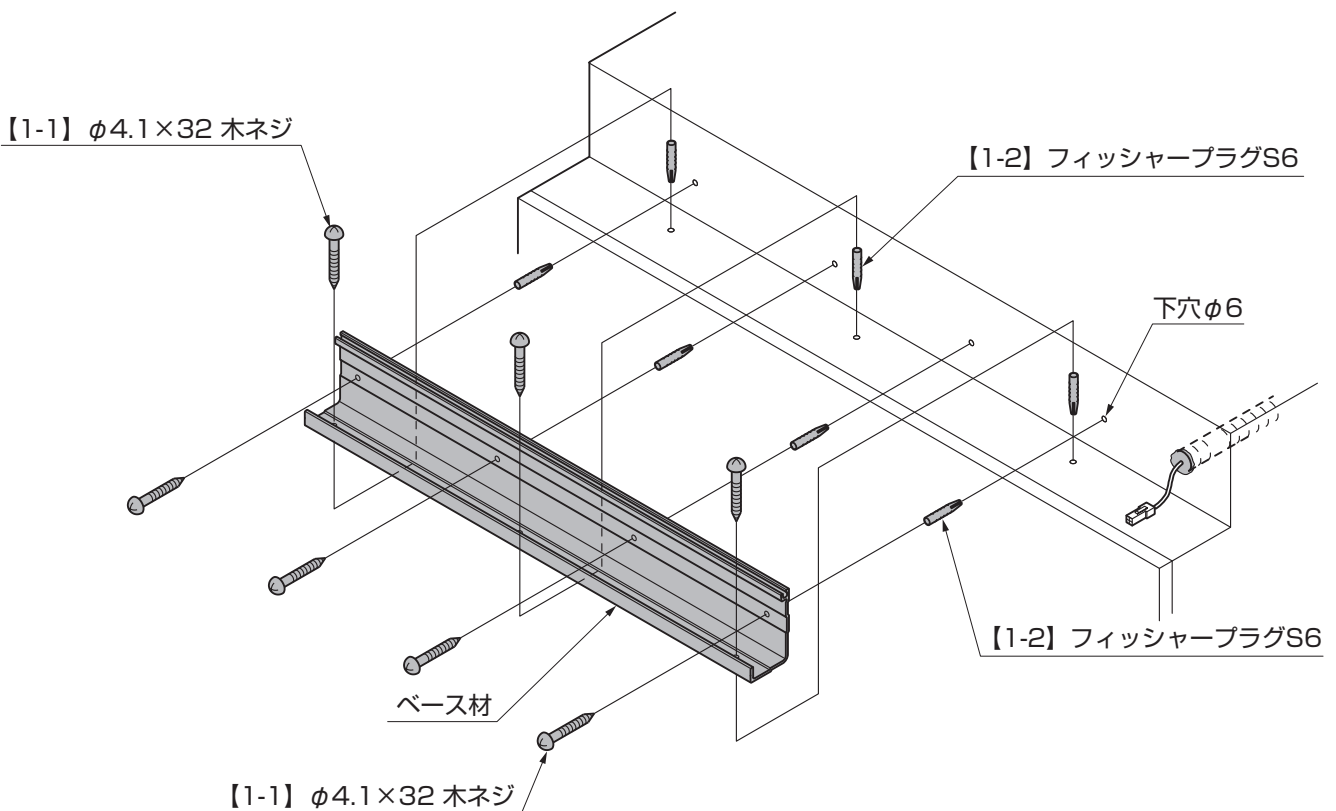
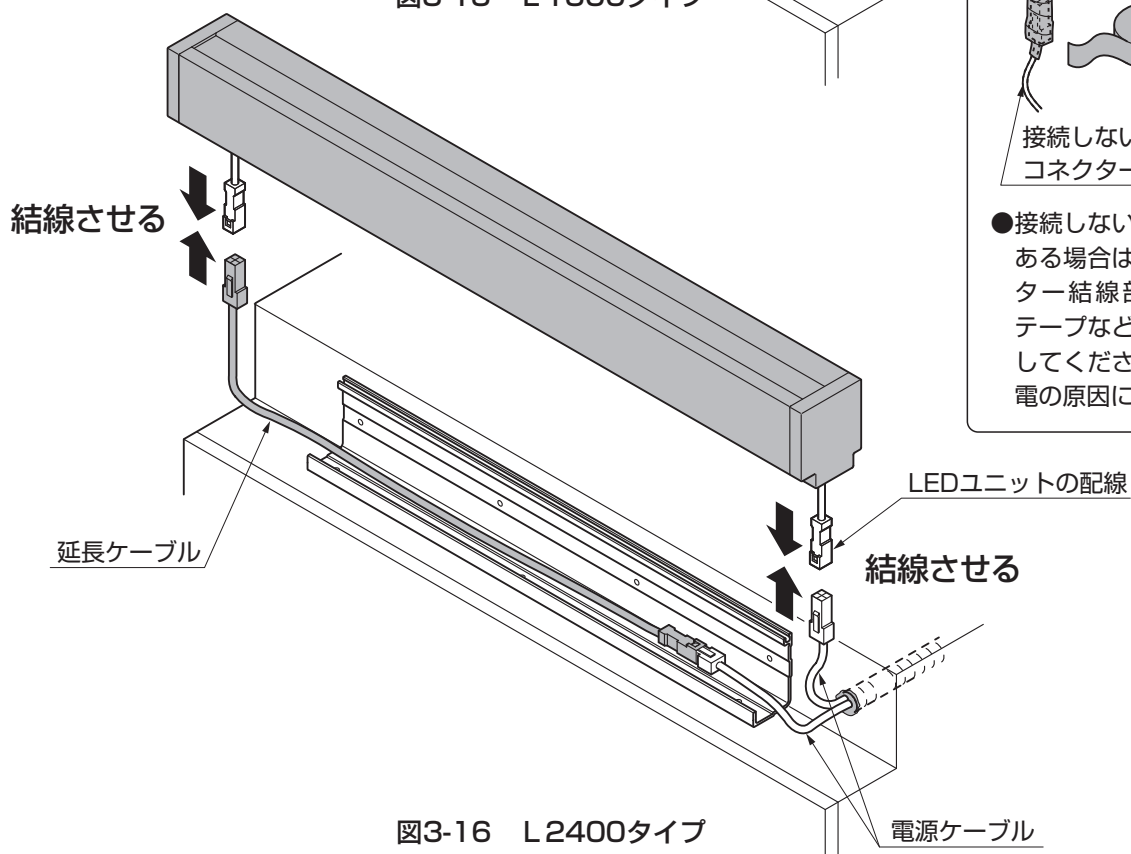
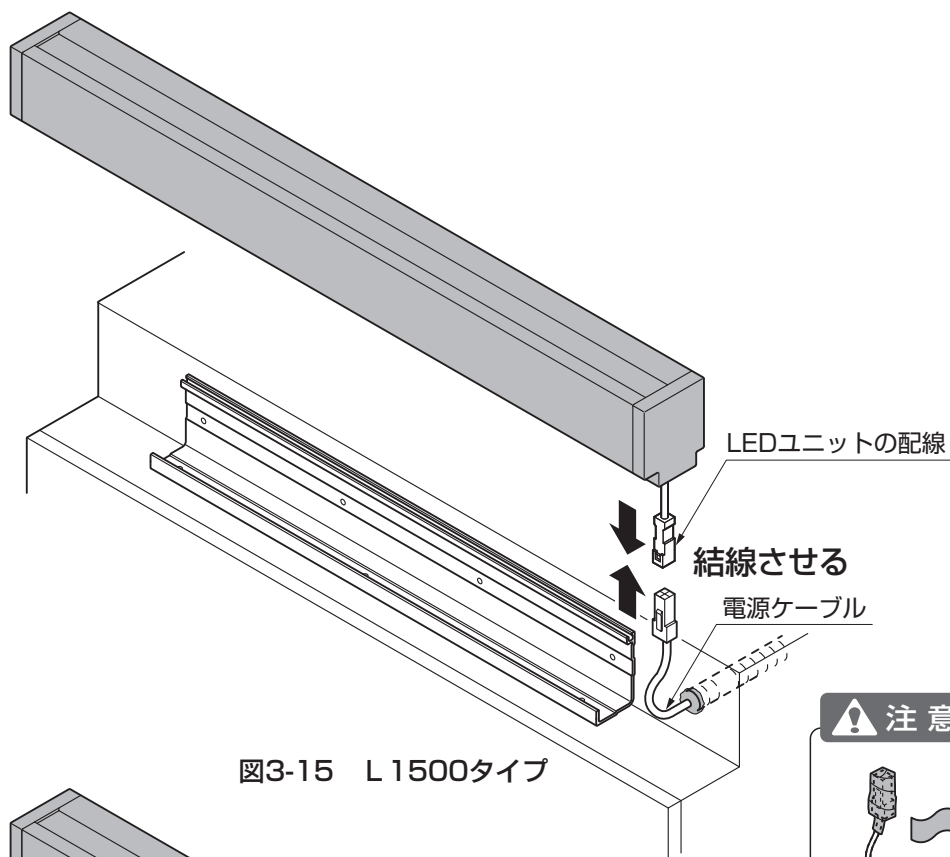


図3-14

- ①ベース材を取付ける位置に合わせて取付穴位置をけがき、けがいた位置に下穴をあけてください。
- ②ベース材を基礎に【1-1】、【1-2】で取付けてください。

(2) 配線の接続 ※図は埋設配線の場合を示します。



注意

接続しないコネクタ

自己融着テープ

●接続しないコネクタがある場合は、必ずコネクタ結線部を自己融着テープなどで防水処理をしてください。故障・感電の原因になります。

This warning section includes a diagram of a non-connecting connector and a roll of self-adhesive tape. The text explains that if a non-connecting connector is used, the connection point must be waterproofed with self-adhesive tape to prevent failure or electric shock.

①LEDユニットの配線と電源ケーブルを結線してください。(図3-15、図3-16参照)

3. (つづき)

3-2 つづき

(3) 本体の取付け

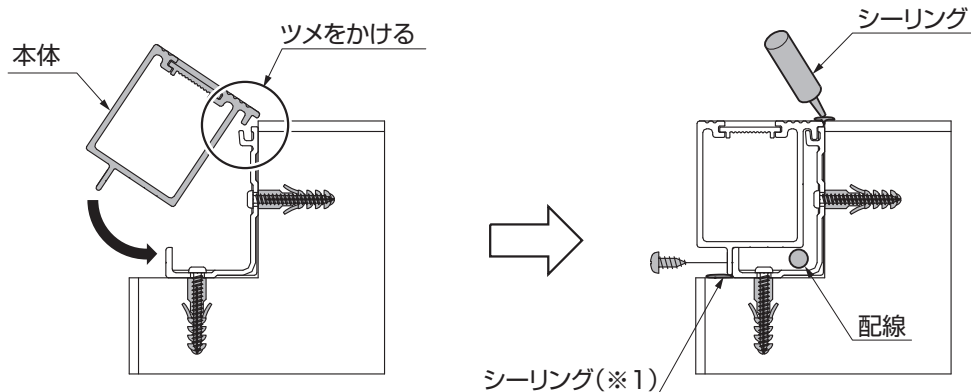


図3-17

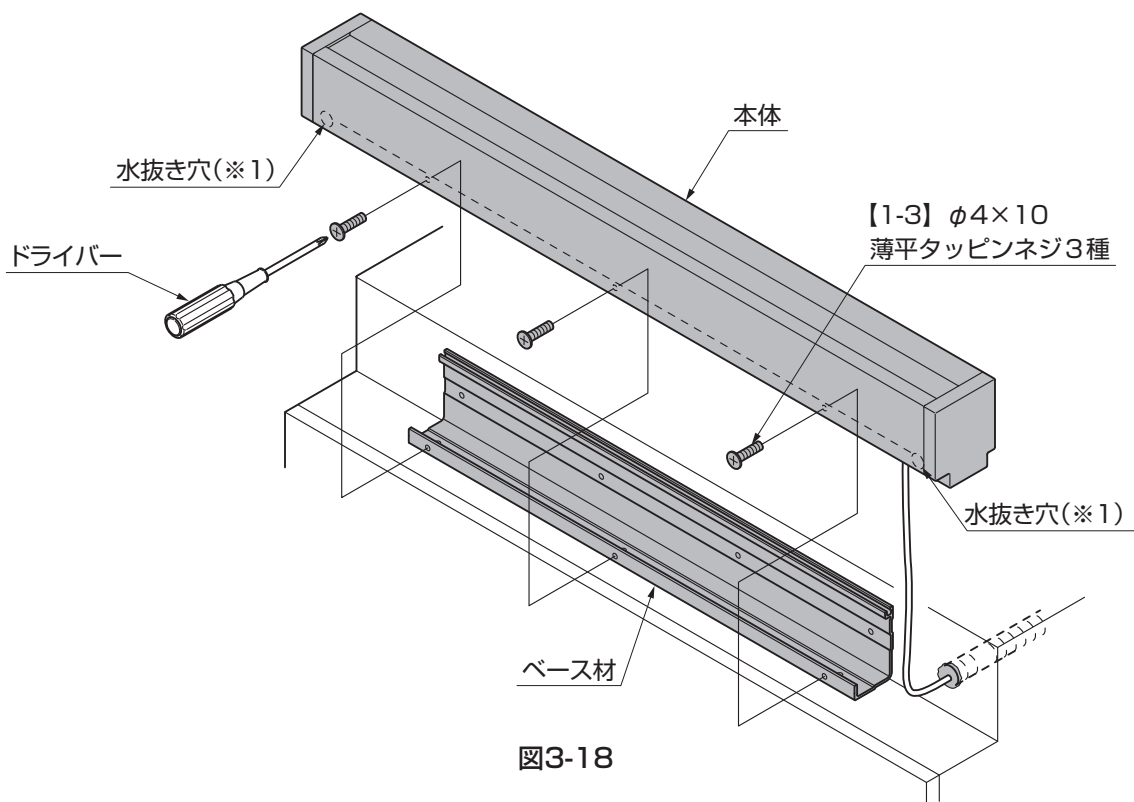


図3-18

①本体をベース材に【1-3】で取付けてください。(図3-17、図3-18参照)

ポイント

●本体をベース材に取付ける際は、手回しドライバーで取付けてください。電動ドライバーで作業すると、ネジが金具にうまく取付かない場合があります。

②本体と基礎接合部分にシーリングをしてください。(図3-17参照)

ポイント

●本体両端にある水抜き穴(※1)をシーリングなどで塞がないように注意してください。

取説コード

Z458

XXX016346
201302A_1039